

アドミッション・ポリシー（入学受け入れの方針）

桜花学園大学は、建学の精神に基づき「信念ある人」を育成することを基本目的とし、幅広い知識を授け、高い教養と専門的能力、豊かな人間性を兼ね備えた優れた人材を育成し、深く真理を探究して新たな知見を創造し、その成果を広く社会に提供することにより、社会の発展に寄与することを社会的使命とする。

桜花学園大学は、入学者に対し本学の建学の精神および教育理念を理解し、次の資質・能力を備えていることを求める。

- 1 本学での学修に必要な基礎学力（知識・技能、思考力・判断力・表現力）を持つ学生
- 2 主体的に学ぶとする高い意欲を持ち、専門知識を身につける努力を惜しまない学生
- 3 豊かなコミュニケーション能力を身につけ、生かすことができる学生

以上のような学生を受け入れるために、各種入試方法を設定し、入学者選抜のための多様な評価を行う。

教育保育学部 教育保育学科 アドミッション・ポリシー

教育保育学科は、日本および国際的な教育・保育学に関する体系的な学修を通して、人類の福祉と子どもの最善の利益に貢献しうる高度の専門性を具えた有為な職業人を養成する。そのために以下の能力や資質を具えている者の選抜を行う。

求める学生像

教育保育学科は、教育・保育専門職をめざすものとして、共同して学部教育を創造しうる豊かな適性と明確な目的意識を有する次のような学生を求める。

- 1 主体的に学び続け、自己成長への熱意を持った学生
- 2 個々の子どもの成長・発達を支援するために、多様な価値観や文化的背景を持つ人々を尊重し、グローバル社会において協同的に学ぶとする学生
- 3 教育・保育及び多文化共生に関する専門的な知識・技能を主体的に修得しようとする学生
- 4 国内外の教育・保育に関する情報を適切に判断し、自分なりに考え、他者に伝え、いきいきと表現する力を身につけようとする意欲のある学生

国際学部 国際学科 アドミッション・ポリシー

国際学部は、建学の精神および教育理念・教育指針に基づいた人材を育成することを基本目的とし、広い知識、高い教養と専門的能力、豊かな人間性を兼ね備え、優れたコミュニケーション能力を有する人材を育成することを教育目標とする。

国際学科は、「幅広い知識と論理的・創造的な思考力」および「グローバル化した社会における主体性かつ協調性」を持った人材を育成する。そのために以下の能力や資質を具えている者の選抜を行う。

求める学生像

国際学科は、次のような学生を国や地域を問わず求める。

- 1 異なる世界の人々をお互いの文化理解によって結び付けたいと思っている学生
- 2 グローバルな課題に対して主体的に取り組みたいと思っている学生
- 3 社会のニーズに対応できる教養・情報力およびコミュニケーション能力を身につけたいと思っている学生
- 4 他者と協働しながら地域及び国際社会の発展に貢献したいと思っている学生

情報科学部 ソーシャルデータサイエンス学科 アドミッション・ポリシー

情報科学部ソーシャルデータサイエンス学科は、情報科学の知識と技術を用いて、現代社会が抱える諸課題を科学的に捉えて考察し、問題解決を追求する人材を養成する。そのため、以下の能力や資質・素養を備えた生徒等を選抜する。

求める学生像

- 1 あらゆる社会事象に関心を持ち、知識・技能を活用して、そこに課題等を探ろうとする探究心のある者。
- 2 コンピュータやインターネット等に関心を持ち、新たな情報技術を体得しようとする好奇心が旺盛な者。
- 3 社会と積極的に関わろうとするコミュニケーション能力を備え、そこにある課題を解決するために、協働しようとする姿勢をもつ者。
- 4 多様性を尊重し、学問に真摯に向き合う誠実な者。
- 5 高等学校までの学習で培った基礎的な知識・技能を有し、現代社会を複眼的・論理的に捉え、諸課題を解決していくための、推論能力、思考力、読解力、表現力を身につけている者。

本学では障害のある方が、入学試験において不利にならないよう、必要な配慮を行っています。入学試験で、何らかの配慮を必要とする場合は、事前に入試広報課までご連絡ください。受験上の具体的な配慮内容については、入学試験の種類や、受験生の障害の状態により異なります。そのため、入学試験の担当者と事前によく相談したうえで受験してください。

≫ 各入学試験のアドミッション・ポリシーにつきましては、本学Webサイトをご覧ください。

